

令和4年度使用教科用図書調査研究の観点について

1 教科用図書調査研究の観点

(1) 基礎・基本の定着

教科の基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る上で、内容の精選及び創意工夫がなされているか。

(2) 主体的に学習に取り組む工夫

問題解決的な学習、体験的な学習を取り入れ、児童生徒の興味関心を生かし、自ら学び、自ら考える力の育成を図る工夫がなされているか。

(3) 内容の構成・配列・分量

学習指導を効果的にすすめる上で、適切な内容の構成・配列・分量となっているか。

(4) 内容の表現・表記

さし絵・地図・図表などの資料等が有効に使われるよう配慮されているか。

(5) 言語活動の充実

基礎的・基本的な知識・技能の活用を図る学習活動の充実や、言語に対する関心や理解を深め、言語に関する能力の育成を図る上で必要な言語環境を整えることに配慮されているか。

《参 考》

中学校教科用図書の種目

(社会科歴史的分野)